

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）



平成19年2月2日

上場会社名 株式会社 島精機製作所 (コード番号：6222 東証・大証各第1部)  
 (URL http://www.shimaseiki.co.jp/)  
 代表者 代表取締役社長 島 正博  
 問合せ先責任者 専務取締役経理部長 田中 雅夫 TEL(073)471-0511(代表)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)2社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額の表示:百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	28,956	7.6	4,512	92.9	5,591	44.8	1,907	13.9
18年3月期第3四半期	26,918	17.2	2,338	65.8	3,861	41.5	2,216	46.9
(参考)18年3月期	37,879		4,023		5,634		3,404	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	52	29	51	68
18年3月期第3四半期	60	45	-	-
(参考)18年3月期	91	92	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年3月期第3四半期	123,339		91,392		71.3	2,508	17	
18年3月期第3四半期	106,992		93,842		87.7	2,559	56	
(参考)18年3月期	109,302		95,330		87.2	2,599	24	

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年3月期第3四半期	6,497		13,890		12,371		14,191	
18年3月期第3四半期	91		1,688		1,288		6,126	
(参考)18年3月期	4,754		3,512		1,386		9,110	

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

通 期	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
	43,000		6,000		2,500	

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)71円28銭

\*上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の当社グループの連結業績は、コア・ビジネスである横編機事業においては、地域間の明暗がありました。売上高は前年同期に比べ14.5%増加しました。中国市場では人件費上昇に伴う機械化ニーズの高まりからコンピュータ横編機の需要拡大が顕著となり、新機種投入効果と相まって売上を大きく伸ばしました。一方で中東のトルコでは、製品の輸出先である欧州やロシア市場における中国製品との競合が影響し、設備投資が大幅に減退しました。イタリアを中心とする欧州市場では、ホールガーメント®（無縫製ニット）横編機の拡販を戦略的に進めましたが、本格的な受注の回復には至りませんでした。国内市場においても、ニット製品の国内生産回帰への動きがあるものの、製品輸入比率が依然として高水準にあり、厳しい状況が続きました。

デザインシステム関連事業は、ニット・アパレル業界における企画デザインからモノづくり、流通に至るまでの過程をトータルに一元管理するシステム「SDS-ONE」の提案販売に注力しましたが、売上増加につながらず、前年同期比5.5%減少しました。

手袋靴下編機事業では、中国製の模倣機の影響を受け、売上高は前年同期比41.0%の減少となりました。

これらの結果、当第3四半期の全体の売上高は、289億56百万円（前年同期比7.6%増）となりました。利益面におきましては、横編機事業の売上高の増加に加え販売費及び一般管理費が減少したことで、営業利益は45億12百万円（前年同期比92.9%増）、また円安による為替差益も加わり、経常利益は55億91百万円（前年同期比44.8%増）と大幅に増加しましたが、イタリアの販売代理店事業譲受に伴う債権評価により中間期に特別損失を計上したことなどから、当第3四半期純利益は19億7百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

\* ホールガーメントは、株式会社島精機製作所の登録商標です。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は前期末に比べ140億37百万円増加し1,233億39百万円となりました。また、純資産から少数株主持分を控除した自己資本は879億66百万円となり、自己資本比率は71.3%になりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては売上債権の減少などにより64億97百万円の収入となりました。投資活動においては旧販売代理店からの営業譲受等により138億90百万円を支出しました。また、財務活動においては転換社債型新株予約権付社債の発行などで123億71百万円の収入がありました。この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は141億91百万円となり、前期末に比べ50億80百万円増加しました。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期は前年同期に比べ売上高の増加は小幅にとどまりましたが、売上高全体の約70%を占める中国、香港市場においては、生産効率と経済性に優れた新機種「SSG」「SIG」の受注が活発となっております。この結果、06年12月末の全体の受注残高は新機種を中心に130億5百万円（前年同期比160.4%増）と過去最高を記録するに至っており、好調な受注を受けて横編機の生産も過去最高の増産体制を敷いております。同市場においては従来の販売代理店から事業を引継ぎ06年9月に設立した販売子会社により、当社主導の総合的な販売戦略をさらに強化してまいります。また、イタリアにおいては06年12月に販売代理店から事業譲渡を受け直販体制を強化しており、北米では06年10月に買収した米国ニットメーカー「Nova Knits Inc.」との協調体制を築き、最新のホールガーメント®製品を提案することで消費地市場への積極的な拡販を進めてまいります。以上を踏まえて、第4四半期においては好調な業績が見込まれますが、新規連結に伴う海外子会社の最終資産査定がまだ終了していないことや為替相場動向などの不確定要素を含んでおりますので、平成19年3月期中間決算発表時における業績予想は現時点では変更致しません。なお、個別業績予想についても同様であります。

< 参考 >

平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	40,000	6,000	3,000

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 85円54銭

\* 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
		金額	金額	金額	増減率	金額
. 売 上 高		28,956	26,918	2,038	7.6	37,879
. 売 上 原 価		15,535	15,175	360	2.4	21,100
売 上 総 利 益		13,420	11,742	1,678	14.3	16,779
. 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		8,908	9,403	495	5.3	12,756
営 業 利 益		4,512	2,338	2,173	92.9	4,023
. 営 業 外 収 益		1,669	1,575	94	6.0	1,699
. 営 業 外 費 用		590	52	537	-	87
経 常 利 益		5,591	3,861	1,730	44.8	5,634
. 特 別 利 益		56	-	56	-	-
. 特 別 損 失		2,155	246	1,908	774.3	341
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益		3,492	3,614	122	3.4	5,293
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		521	1,142	621	54.4	2,202
法 人 税 等 調 整 額		916	268	647	241.2	302
少 数 株 主 利 益 又 は 損 失 ( )		147	12	159	-	11
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益		1,907	2,216	308	13.9	3,404

## 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
( 資 産 の 部 )				%	
・ 流 動 資 産	81,960	75,045	6,914	9.2	76,573
現金及び預金	17,356	7,309	10,047		9,976
受取手形及び売掛金	40,168	54,826	14,658		53,624
たな卸資産	18,521	12,203	6,317		12,133
その他	7,701	3,158	4,543		3,747
貸倒引当金	1,787	2,453	665		2,909
・ 固 定 資 産	41,378	31,946	9,432	29.5	32,729
1. 有 形 固 定 資 産	19,859	19,260	598	3.1	19,449
建物及び構築物	6,634	6,537	96		6,707
土地	10,664	10,571	93		10,645
その他	2,560	2,151	408		2,097
2. 無 形 固 定 資 産	11,268	155	11,113	-	143
のれん	11,125	-	11,125		-
その他	143	155	12		143
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	10,251	12,530	2,279	18.2	13,136
投資有価証券	5,393	5,120	273		5,785
その他	6,032	8,585	2,552		8,492
貸倒引当金	1,175	1,176	0		1,141
資 産 合 計	123,339	106,992	16,347	15.3	109,302
( 負 債 の 部 )					
・ 流 動 負 債	16,369	10,511	5,858	55.7	11,307
支払手形及び買掛金	6,190	4,252	1,938		4,231
短期借入金	4,686	2,520	2,166		2,515
賞与引当金	465	429	36		778
債務保証損失引当金	697	450	246		542
その他	4,329	2,858	1,470		3,240
・ 固 定 負 債	15,576	2,454	13,121	534.5	2,472
新株予約権付社債	10,048	-	10,048		-
長期借入金	3,000	-	3,000		-
退職給付引当金	1,526	1,539	13		1,547
役員退職慰労引当金	1,001	915	86		925
負 債 合 計	31,946	12,966	18,980	146.4	13,780
( 少 数 株 主 持 分 )					
少 数 株 主 持 分	-	183	-	-	191
( 資 本 の 部 )					
・ 資 本 金	-	14,859	-	-	14,859
・ 資 本 剰 余 金	-	21,724	-	-	21,724
・ 利 益 剰 余 金	-	63,879	-	-	65,008
・ 土 地 再 評 価 差 額 金	-	4,552	-	-	4,493
・ その他有価証券評価差額金	-	702	-	-	913
・ 為 替 換 算 調 整 勘 定	-	84	-	-	5
・ 自 己 株 式	-	2,686	-	-	2,687
資 本 合 計	-	93,842	-	-	95,330
負債、少数株主持分及び資本合計	-	106,992	-	-	109,302

(単位：百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
( 純 資 産 の 部 )					
・ 株 主 資 本	95,098	-	-	-	-
資 本 金	14,859	-	-	-	-
資 本 剰 余 金	21,724	-	-	-	-
利 益 剰 余 金	65,507	-	-	-	-
自 己 株 式	6,992	-	-	-	-
・ 評 価 ・ 換 算 差 額 等	7,132	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	105	-	-	-	-
土地再評価差額金	7,518	-	-	-	-
為替換算調整勘定	280	-	-	-	-
・ 少 数 株 主 持 分	3,426	-	-	-	-
純 資 産 合 計	91,392	-	-	-	-
負 債 、 純 資 産 合 計	123,339	-	-	-	-

## 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 18 年 3 月期
		金 額	金 額	金 額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		3,492	3,614	5,293
減価償却費		983	732	1,026
貸倒引当金の増加額		2,316	380	796
賞与引当金の増加額(減少額)		313	287	62
受取利息及び受取配当金		429	348	460
売上債権の減少額		2,260	836	2,065
たな卸資産の増加額		1,379	1,240	1,152
仕入債務の減少額		913	1,887	1,194
その他		2,046	347	506
小 計		8,063	2,147	6,942
利息及び配当金の受取額等		389	334	438
法人税等の支払額		1,955	2,572	2,626
営業活動によるキャッシュ・フロー		6,497	91	4,754
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の純減少額(純増加額)		2,299	65	400
有価証券の純増加額		939	179	279
有形固定資産の取得による支出		611	1,034	2,495
投資有価証券の純減少額(純増加額)		871	90	284
営業譲受による支出		8,559	-	-
その他		608	630	854
投資活動によるキャッシュ・フロー		13,890	1,688	3,512
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額(純減少額)		1,905	-	5
長期借入による収入		3,000	-	-
社債の発行による収入		10,027	-	-
少数株主への株式の発行による収入		3,021	-	-
自己株式の取得による支出		4,305	7	8
配当金の支払額		1,278	1,282	1,374
その他		0	1	1
財務活動によるキャッシュ・フロー		12,371	1,288	1,386
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額		102	100	159
・ 現金及び現金同等物の増加額(減少額)		5,080	2,968	15
・ 現金及び現金同等物の期首残高		9,110	8,998	8,998
・ 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	96	96
・ 現金及び現金同等物の期末残高		14,191	6,126	9,110

## セグメント情報

### [事業の種類別セグメント情報]

(1) 当 四 半 期 (平成18年4月1日 ~ 平成18年12月31日) (単位:百万円)

	横 編 機 事 業	デザインシステム 関連事業	手袋靴下 編機事業	そ の 他 事 業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	24,393	1,115	1,397	2,050	28,956	-	28,956
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	24,393	1,115	1,397	2,050	28,956	-	28,956
営 業 費 用	16,593	934	1,055	1,995	20,578	3,865	24,443
営 業 利 益	7,800	180	342	54	8,378	(3,865)	4,512

(2) 前年同四半期 (平成17年4月1日 ~ 平成17年12月31日) (単位:百万円)

	横 編 機 事 業	デザインシステム 関連事業	手袋靴下 編機事業	そ の 他 事 業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	21,298	1,180	2,367	2,070	26,918	-	26,918
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	21,298	1,180	2,367	2,070	26,918	-	26,918
営 業 費 用	16,206	945	1,740	1,926	20,819	3,759	24,579
営 業 利 益	5,092	234	627	143	6,098	(3,759)	2,338

(注) 1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

2. 各事業の主要な製品等

- (1) 横 編 機 事 業-----コンピュータ横編機、セミジャカード横編機
- (2) デザインシステム関連事業-----コンピュータデザインシステム、ニットCADシステム  
アパレルCAD / CAMシステム
- (3) 手 袋 靴 下 編 機 事 業-----シームレス手袋・靴下編機
- (4) そ の 他 事 業-----編機・デザインシステム用部品、エラスチカ(系)、修理、  
保守、ホテル業

## 生産、受注及び販売の状況

### (1) 生産実績

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	当 四 半 期	前 年 同 四 半 期	前 期
横 編 機 事 業	25,855	20,499	29,163
デザインシステム関連事業	890	1,335	2,173
手袋靴下編機事業	1,330	2,310	2,856
合 計	28,076	24,145	34,193

(注) 生産高は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

### (2) 受注状況

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	当 四 半 期		前 年 同 四 半 期		前 期	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
横 編 機 事 業	31,338	12,420	22,026	4,397	31,969	5,475
デザインシステム関連事業	1,132	69	1,298	192	1,780	52
手袋靴下編機事業	1,553	515	2,487	405	3,200	360
合 計	34,024	13,005	25,812	4,995	36,950	5,888

(注) 受注高、受注残高には消費税等は含まれておりません。

### (3) 販売実績

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	当 四 半 期	前 年 同 四 半 期	前 期
横 編 機 事 業	24,393	21,298	30,163
デザインシステム関連事業	1,115	1,180	1,802
手袋靴下編機事業	1,397	2,367	3,126
そ の 他 事 業	2,050	2,070	2,787
合 計	28,956	26,918	37,879

(注) 販売高には消費税等は含まれておりません。